

新博物館の基本理念

(1) 新博物館の目指す姿

「新博物館の目指す姿」とは

博物館の存在意義を社会に向けて意思表示するものであり、新博物館の整備やその後の活動における拠り所となるもの

現時点で検討中の「新博物館の目指す姿」の構成要素

①見出してつたえる「山形のいま」

時代とともに変わり得る「山形らしさ」を見出し、独自性や強みとして発展させることで、県民の郷土への誇りと愛着を育むとともに、県内全域の多彩な魅力を国内外に発信する

②集めてつなげる「山形のこれまで」

「母なる川」最上川や山々と海の豊かさと厳しさのもとで、先人たちが託した自然・歴史・文化の遺産を、県民の大切な宝として丁寧に集め、過去から現在、そして未来へとつなげる

③関わりあってつくる「山形のこれから」

本県の自然・歴史・文化の総合研究機関として、時代の変化に柔軟に対応し、県民とともに地域の新たな可能性を探求し続けることで、持続可能な地域社会を創造する

「新博物館の目指す姿」をよりシンボリックに掲げるため、簡潔でわかりやすいキャッチフレーズのようなものを検討中。

他県の事例

・三重県総合博物館

【目指す博物館の姿】 新たな「文化と知的探求の拠点」

・徳島県立博物館

【博物館の使命】 徳島の自然・歴史・文化の宝箱－県民とともに成長する博物館－

(2) 新博物館の基本的性格

「新博物館の基本的性格」とは

「新博物館の目指す姿」を踏まえ、それを達成するためにどのような博物館であるべきか、そのあり方を示すもの

現時点で検討中の「新博物館の基本的性格」の構成要素

- ① 開館以来積み重ねられてきた自然科学（地学・植物・動物）、人文科学（考古・歴史・民俗・教育）の各分野における蓄積を総合的に捉え、変化する時代と社会に呼応して常に新しい知見や価値を生み出す総合博物館
- ② 子どもから大人まで、障がいのある方や外国人など、訪れるすべての人々に楽しみ、知的発見、驚き、癒しとくつろぎを提供する博物館
- ③ 地域に根差し、誇りと愛着をもって地域課題へと取り組み、新たな文化と価値を創造する未来志向の博物館
- ④ 県内の博物館や地域の様々な主体とつながり、地域の多彩な文化資源を共有・活用する創造的なネットワークの中核となる博物館
- ⑤ 本県の貴重な自然・歴史・文化の遺産を恒久的に持続可能なものとして収蔵するとともに、地域の伝統や文化を損失のリスクから守る文化財の保護・防災拠点となる博物館

「新博物館の目指す姿」や今後検討する「新博物館の機能」等の議論と合わせ、随時、内容をブラッシュアップ。